

デーヴォ ガイド



2025.6.23-29

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(2~3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?)1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか?)

④この世にあって何を実践しますか?



78:40 幾たび彼らは荒野で神に逆らい荒れ地で神を悲しませたことか。

78:41 彼らは繰り返し神を試みイスラエルの聖なる方の心を痛めた。

78:42 彼らは神の力も神が敵から贖い出してくださった日も思い起こさなかった。

78:43 神がエジプトでしをツォアンの野で奇跡を行われたことを。

78:44 神が大河を血に変えられたのでその流れは飲めなくなった。

78:45 神は彼らにあぶの群れを送り蛙を送って彼らを食い尽くされた。

78:46 また彼らの作物を若いなごに彼らの勤労の実をいなごに与えられた。

78:47 神は雹で彼らのぶどうの木を稲妻でいちじく桑の木を滅ぼされた。

78:48 彼らの家畜を雹に家畜の群れを疫病に渡された。

78:49 神は彼らの上に燃える怒りを送られた。激しい怒りと憤りと苦しみを。わざわざもたらす御使いたちを。

78:50 神は御怒りに道を備え彼ら自身に死を免れさせず彼らのいのちを疫病に渡された。

78:51 神はエジプトですべての長子を打ち殺された。ハムの天幕で彼らの力の初穂を。

78:52 神はご自分の民を羊の群れのように連れ出し家畜の群れのように荒野の中を連れて行かれた。

78:53 神が安らかに導かれたので彼らは恐れなかった。しかし彼らの敵は海がおおい隠した。

78:54 こうして神は彼らをご自分の聖なる国に右の御手で造ったこの山に連れて来られた。

78:55 また彼らの前から異邦の民を追い出しその地を相続の地として彼らに分け与えイスラエル諸族をそれぞれの天幕に住ませた。

荒野で、イスラエルが主を信じきれないで、逆らったのは、彼らが出エジプトの奇跡を忘れてしまったからだと述べられています。出エジプトの出来事は、イエス様の十字架の救いのひな型です。ですから、私たちにとっては、救いの事実を忘れてしまったというのと同じです。

十字架の教えを忘れる人はないでしょうが、救われる前の自分の状態がどうであったか、主の導きがいかに奇しいものであったかを忘れてしまい、感謝も感動もなくなってしまう人が、まれにいるのも現実です。そのような人は平気で教会が離れてしまい、何か問題が生じるまでは主に立ち返ろうとはしません。

「荒野で神に逆らい、荒れ地で神を悲しませ」ることのないようにしましょう。それには、やはり主の救いのみわざを思い起こして感謝することです。救いの証しをしましょう。クリスチャンであることを表明しましょう。救われた感謝を表明しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



24日 火曜

詩篇

78:56 けれども彼らはいと高き神を試み神に逆らいそのさとしを守らなかった。

78:57 彼らは元に戻り先祖たちのように裏切りたるんだ弓の矢のようにそれでいった。

78:58 また高き所を築いて神の怒りを引き起こし刻んだ像で神のねたみを起こさせた。

78:59 神は聞いて激しく怒りイスラエルを激しく退けられた。

78:60 シロの御住まい人々の間に張ったその幕屋を見放して

78:61 御力を捕らえられるに任せ御栄えを敵の手に渡された。

78:62 神はご自分の民を剣に引き渡しゆずりの民に対して激しく怒られた。

78:63 火は若い男たちを食い尽くし若い女たちは婚礼の歌を歌わなかった。

78:64 祭司たちは剣に倒れやもめたちは泣くこともできなかった。

78:65 そのとき主は眠りから目を覚まされた。ぶどう酒の酔いから覚めた勇士のように。

78:66 主はその敵を打って退け彼らに永遠のそしりを与えられた。

78:67 主はヨセフの天幕を捨てエフライム族を選ばず

78:68 ユダの部族を選ばれた。主が愛されたシオンの山を。

78:69 主はその聖所を高い天のように建てられた。ご自分が永遠に基を据えた地のように。

78:70 主はしもベダビデを選び羊の囲いから召し出された。

78:71 乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て御民ヤコブをご自分のゆずりの民イスラエルを牧するようにされた。



78:72 彼は全き心で彼らを牧し英知の手で彼らを導いた。

ユダ族はエルサレムで御心にかなった礼拝をささげましたが、エフライム族など他のイスラエルの部族はサマリヤで間違った礼拝をささげました。そこで主は「ユダ族を選」んだのでした。これからも分るように、主への信仰が歪んでくるのは、何よりも礼拝の姿勢からです。

礼拝とは主の權威を認めるところから始まります。そしてそれは自分が主の前にいかに汚れて小さな存在であるかという謙遜につながってゆきます。主の前に自分がどのような者であるかということが、いい加減になると、主への思いがいい加減になり、人生が主からそれていくのです。そして主の恵からもそれてしまいます。

「高き所を築いて」というのは、まさに自分勝手な礼拝を表しています。礼拝をいい加減にせず、主に喜んで従う姿勢を表わしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



25日 水曜

詩篇

<アサフの賛歌。>

- 79:1 神よ国々はあなたのゆずりの地に侵入しあなたの聖なる宮を汚しエルサレムを瓦礫の山としました。
- 79:2 彼らはあなたのしもべたちの屍を空の鳥の餌食としあなたにある敬虔な人たちの肉を地の獣に与え
- 79:3 彼らの血をエルサレムの周りに水のように注ぎ出しました。彼らを葬る者もいません。
- 79:4 私たちは隣人のそしりの的となり周りの者に嘲られ笑いぐさとなりました。
- 79:5 【主】よいつまでですか。とこしえにあなたはお怒りになるのですか。いつまであなたのねたみは火のように燃えるのですか。
- 79:6 どうかあなたの激しい憤りを注いでください。あなたを知らない国々に。御名を呼び求めない王国の上に。
- 79:7 彼らはヤコブを食い尽くしその住む所を荒らしたのです。
- 79:8 先祖たちの咎を私たちのものとして思い出さないでください。あなたのあわれみが速やかに私たちを迎えるようにしてください。私たちはひどくおとしめられています。
- 79:9 私たちの救いの神よ私たちを助けてください。御名の栄光のために。私たちを救い出し私たちの罪をお赦してください。御名のゆえに。
- 79:10 なぜ国々は「彼らの神はどこにいるのか」と言うのでしょうか。あなたのしもべたちの流された血の復讐が私たちの目の前で国々に果たされますように。
- 79:11 捕らわれ人のうめきが御前に届きます



ように。あなたの大いなる力のゆえに死に定められた人々を生きながらえさせてください。

- 79:12 主よあなたをそしったそのそしりの七倍を私たちの隣人らの胸に返してください。
- 79:13 私たちはあなたの民あなた牧場の羊です。私たちはとこしえまでもあなたに感謝し代々限りなくあなたの誉れを語り告げます。

これはユダがバビロニアに捕囚になったときの悲惨さを歌ったものです。宮が汚され、聖徒が鳥の餌食になるとは、何とむごい状態でしょうか。それも隣国は助けるどころか、笑いものにするという絶望的な状態です。

しかしここにおいて詩人は信仰の祈りをしています。一つには、民全体の不幸を自分の嘆きとしていることです。私たちクリスチャンは他の人の痛みを負っていくことが大切です。

二つ目には、これが主の「怒り」なのだという霊的な洞察です。私たちも単に助けを願うだけではなく、これが主の前にどのような意味を持っているのかを知らなければなりません。そうすることによって、主の解決が見えてくるのです。

三つ目には、主の「御名の栄光」のためにも、勝利を与えてくださいということです。それが無いと独り善がり、または自己中心的な願いになってしまいます。

自分のためにも、またはとりなしのためにも、このような祈りをしましょう。このような道筋を考えましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



26日 木曜

詩篇

<80> 指揮者のために。ギテトの調べにのせて。ダビデの賛歌。

- 80:1 イスラエルの牧者よ聞いてください。ヨセフを羊の群れのように導かれる方よ光を放ってください。ケルビムの上に座しておられる方よ。
- 80:2 エフライムとベニヤミンとマナセの前で御力を呼び覚まし私たちを救いに来てください。
- 80:3 神よ私たちを元に戻し御顔を照り輝かせてください。そうすれば私たちは救われます。
- 80:4 万軍の神【主】よいつまであなたの民の祈りに怒りを燃やされるのですか。
- 80:5 あなたは彼らに涙のパンを食べさせあふれる涙を飲ませられました。
- 80:6 あなたは私たちを隣人らの争いの的とし私たちの敵は私たちを嘲っています。
- 80:7 万軍の神よ私たちを元に戻し御顔を照り輝かせてください。そうすれば私たちは救われます。
- 80:8 あなたはエジプトからぶどうの木を引き抜き異邦の民を追い出してそれを植えられました。
- 80:9 その木のためにあなたが地を整えられたのでそれは深く根を張り地の全面に広がりました。
- 80:10 山々もその影におおわれました。神の杉の木もその大枝に。
- 80:11 ぶどうの木はその枝を海にまで若枝をあの川にまで伸ばしました。
- 80:12 なぜあなたはその石垣を破り道を行くすべての者がその実を摘み取るまみにされる



のですか。

- 80:13 林の猪はこれを食い荒らし野に群がるものもこれを食らっています。
- 80:14 万軍の神よどうか帰って来てください。天から目を注ぎご覧になってください。このぶどうの木を顧みてください。
- 80:15 あなたの右の手が植えた苗とご自分のために強くされた枝とを。
- 80:16 それは火で焼かれ切り倒されています。民は御顔のとがめによって滅びています。
- 80:17 あなたの右にいる人の上に御手がご自分のため強くされた人の子の上に御手がありますように。
- 80:18 私たちはあなたから離れ去りません。私たちを生かしてください。私たちはあなたの御名を呼び求めます。
- 80:19 万軍の神【主】よ私たちを元に戻し御顔を照り輝かせてください。そうすれば私たちは救われます。

イスラエルの救いを祈っていますが、それはもともと彼らの不従順によるものです。助けを求められるような彼らではないにも関わらず、それでも主に求めています。私たちも主の助けを求めたいが、自分のこれまでを考えると、求めて良いものと迷うときもあるでしょう。それでもこのように求めるべきなのです。

それは自分の中に何か徳があるからではなく、一方的な主の憐れみによるのです。その主は、「牧者」です。主は私たちを守ってくださる方なのです。また、主は「ケルビムの上の御座に着いておられる方」です。それは契約の箱の上のケルビムを意味しており、そこで主は私たちに現れてくださるのです。主の約束のゆえに主は助けてくださるのです。そして主は「万軍の神」です。主が戦って勝利してくださるのです。力強いお方です。

ですからこの主が「御顔を照り輝かせて」くださるだけで、私たちは「救われる」のです。もしも身から出た錆のようなできごとであっても、主に助けを求めましょう。主がどういうお方であるかを、もう1度、信仰を持って確信しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



27日 金曜

詩篇

<81> 指揮者のために。ギテトの調べにのせて。アサフによる。

81:1 喜び歌え私たちの力なる神に。喜び叫べヤコブの神に。

81:2 ほめ歌を歌いタンバリンを打ち鳴らせ。美しい音色の豎琴を琴に合わせてかき鳴らせ。

81:3 新月と満月に角笛を吹き鳴らせ。私たちの祭りの日に。

81:4 これはイスラエルのためのおきてヤコブの神のための定めである。

81:5 神がエジプトの地に向かって出て行かれたときヨセフのうちにそれをさとしとして授けられた。私はまだ知らなかったことばを聞いた。

81:6 「わたしは彼の肩から重荷を除き彼の手を荷かごから離してやった。

81:7 苦しみの中であなたは叫びわたしはあなたを助け出した。わたしは雷の隠れ場からあなたに答えメリバの水のほとりであなたを試した。セラ

81:8 聞けわが民よ。わたしはあなたを戒めよう。イスラエルよわたしの言うことをよく聞け。

81:9 あなたのうちに異なる神があつてはならない。異国の神を拝んではならない。

81:10 わたしはあなたの神【主】である。わたしがあなたをエジプトの地から連れ上った。あなたの口を大きく開けよ。わたしがそれを満たそう。

81:11 しかしわたしの民はわたしの声を聞かずイスラエルはわたしに服従しなかった。

81:12 それでわたしは彼らを頑なな心のまま



に任せ自分たちのはかりごとのままに歩ませた。

81:13 ああただわたしの民がわたしに聞き従いイスラエルがわたしの道を歩んでいたなら。

81:14 わたしはただちに彼らの敵を征服し彼らに逆らう者に手を下したのに。

81:15 【主】を憎む者どもは主にへつらうが彼らの刑罰の時は永遠にまで至る。

81:16 しかし主は最良の小麦を御民に食べさせる。わたしは岩から滴る蜜であなただを満ち足らせる。」

段落ごとに、礼拝賛美の勧め(1-4)、出エジプトの恵(5-7)、神の約束とイスラエルの反逆(8-12)、神の再度の招き(13-16)となっています。

主はイスラエルに救いのみわざを確認させ、約束のすばらしさと、それに従いきれなかった罪とを示しますが、それでもなお、恵を用意して待っておられるのです。

私たちも、救いの恵を忘れず、そして従いきれなかった数々を認め、それでも招いてくださる主に応答しましょう。

主はすばらしい祝福で応えてくださいます。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



<アサフの賛歌。>

82:1 神は神の会議の中に立ち神々のただ中でさばきを下さす。

82:2 いつまでおまえたちは不正をもってさばき悪しき者たちの味方をするのか。セラ

82:3 弱い者とみなしごのためにさばき苦しむ者と乏しい者の正しさを認めよ。

82:4 弱い者と貧しい者を助け出し悪しき者たちの手から救い出せ。

82:5 彼らは知らない。また悟らない。彼らは暗闇の中を歩き回る。地の基はことごとく揺らいでいる。

82:6 わたしは言った。「おまえたちは神々だ。みないと高き者の子らだ。

82:7 にもかかわらずおまえたちは人のように死に君主たちの一人のように倒れるのだ。」

82:8 神よ立ち上がって地をさばいてください。あなたがすべての国々をご自分のものとしておられるからです

段落ごとに、イスラエルンの指導者への叱責(1-4)、彼らに対するさばき(5-7)、詩人の祈り(8)が書かれています。

社会がおかしくなると、それに関連して指導者たちも質がおかしくなっていることが多いでしょう。神様はそのような状態を見越しにはされません。ここでは指導者たちの傲慢に対して主のさばきがあることが歌われています。

それは同時に善良な人々の希望でもあります。私たちは8節の祈りのように、主の御手を求めることができます。ですから自分自身は、主の前に正しく歩みましょう。主のさばきを心待ちにできるように。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



29日 日曜

詩篇

<83> 歌。アサフの賛歌。

83:1 神よ沈黙していないでください。黙っていないでください。神よ黙り続けしないでください。

83:2 ご覧ください。あなたの敵が騒ぎ立ちあなたを憎む子どもが頭をもたげています。

83:3 彼らはあなたの民に対して悪賢いばかりごとをめぐらしあなたにかくまわれている者たちに悪を企んでいます。

83:4 彼らは言っています。「さあ彼らの国を消し去ってイスラエルの名がもはや覚えられないようにしよう。」

83:5 彼らは心をつにして悪を企みあなたに逆らって盟約を結んでいます。

83:6 エドムの天幕の民とイシュマエル人モアブとハガル人

83:7 ゲバルとアンモンそれにアマレクペリシテさらにはツロの住民。

83:8 アッシリアも彼らにくみし彼らはロトの子らの腕となりました。セラ

83:9 どうか彼らをミディアンやキション川でのシセラとヤビンのようにしてください。

83:10 エン・ドルで滅ぼし尽くされ土地の肥やしとなった者たちのように。

83:11 彼らの貴族たちをオレブとゼエブのようにし彼らの君主たちをみなゼパフとツアルムナのようにしてください。

83:12 彼らは言っています。「神の牧場を奪ってわれわれのものとしよう。」

83:13 私の神よ彼らを風の前に吹き転がされる藁のようにしてください。

83:14 林を燃やす火のように山々を焼き尽く



す炎のように

83:15 そのようにあなたの疾風で彼らを追いあなたの嵐で恐れおののかせてください。

83:16 彼らの顔を恥で満たしてください。

【主】よ彼らが御名を捜し回りますように。

83:17 彼らがいつまでも恥を見て恐れおのきますように。辱めを受けて滅びますように。

83:18 こうして彼らが知りますように。その名が【主】であるあなただけが全地の上におられるいと高き方であることを。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

